

大阪鍼灸専門学校 校友会 平成6年度決算 (6.4.1.~7.3.31)

収入の部

項 目	金 額	備 考
前期繰越金	670,262	
会 費	1,260,000	21期63名分
利 息	99,208	
雑 収 入	488,666	大阪鍼灸専門学校 後援会森之宮会より
合 計	2,518,136	

以上の通り報告します。

平成7年3月31日

校友会会長 松 川 淳 ㊞

校友会会計 森 俊 豪 ㊞

監査の結果以上の通り

相違ないことを認めます。

平成7年5月31日

校友会監事 下 條 喜 信 ㊞

校友会監事 山 本 勲 ㊞

支出の部

項 目	金 額	備 考
通 信 費	0	
印 刷 費	0	
会 議 費	0	
クラス助成金	20,000	第19期クラス会
慶 弔 費	66,000	
雑 費	1,030	
名簿積立金	300,000	
小 計	387,030	
基本金組入額	1,000,000	
支 出 合 計	1,387,030	
次期繰越金	1,131,106	
合 計	2,518,136	

名簿積立金	600,000	平成6年度
基本金組入金	7,000,000	平成6年度

大阪鍼灸専門学校

校友会々報

No. 3
1995. 10

ご 挨拶



学校法人 森ノ宮学園
大阪鍼灸専門学校
理事長 森 秀 太 郎

校友会の会員の皆様、御元気でご活躍の事と拝察申し上げます。本校の卒業生も既に千数百名を越し、日本国内だけでなくアメリカその他各国で活躍されています。またスポーツトレーナーとしても著名な活躍ぶりが報告されています。業界でもすでに中堅クラスとして先頭になっておられる方も数少なくありません。

このことは本校の教育が評価されている証拠として、常に誇りに思っています。

鍼灸教育も皆様ご存じのように、平成1年の法改正により、3年教育になると共に国家試験がおこなわれ、厚生大臣の免許に変わりました。業界でも生涯教育の一環として、各

府県で研修講座が行われており、本校の教員の先生方も講師として活躍されています。

いずれにしても鍼灸師の地位向上の為、大切な事です。

本校では中国との交流を深め、中国は南京中医薬科大学の昇格記念式典に招待されました。不肖私も南京大学の客員教授の辞令を受けてきました。

また大連中医病院の新館落成式にも招待されさらに本校教員の多くが後日病院参観に訪れ鍼灸の学術交流を行ってきました。



謝平院長と李寿山教授を囲んで

本校の経営するアメリカのサンタバーバラ東洋医科大学も本年5月アメリカ連邦政府の認証を受けるに到りました。

このように海外でも本校は高く評価されつつあり、今後の発展を期待しています。

校友会の皆様方の応援により、本校の事業が飛躍するとともに、教育の充実を計ってまいりたいと考えています。

皆様方には、どうかご健康に留意され、今後ますます発展されることを祈念して、ご挨拶かえたいとおもいます。



大連市中醫醫院全景

鍼灸 OSAKA

臨床鍼灸専門誌

年4回発行

日常臨床に直結したテーマを毎号特集！
——すぐに役立つ最新情報満載——



定価 1,854円・送料 240円
(本体 1,800円)

予約講読料 (年4号) 6,200円
(本体 6,019円・送料込)

※お徳な予約講読をご利用ください。

※バックナンバー在庫あり。

お申し込み・お問い合わせ先

大阪鍼灸専門学校 出版部

〒537 大阪市東成区中本4-1-8 ☎06-981-4154 FAX 06-973-3133

校長退任にあたって

前校長 清水 千里

卒業生諸君には、お元気に頑張っておられますか。

私はこの度、誠に残念ではありますが、高齢と健康上の理由により、長年努めてまいりました校長を退任いたしました。

私は開学以来、社会に役立つ鍼灸師の養成を目標に日々邁進してまいりました。この20数年間、みなさんの努力もあり、ある程度の成果を示すことができたのではないかと自負しております。

しかしながら、現在業界としては、様々な問題を抱え、厳しい状況にあるといえます。したがって、技術の鍛練、学術的努力は勿論のことですが今こそ最も基本となる思いやりの心を治療の場面において再確認することが重要であるといえます。私の言う思いやりの心とは、単に親切を指すのではなく、病と戦う患者と一心同体となり、病を癒そうとする真剣な心を言うのであり、この心こそ患者との信頼関係を築く第一歩だと私は思います。この思いやりの心を持つために、いつでも心

にとどめておいていただきたいことを、卒業生のみなさんへの言葉として記したいと思います。

良い結果を得たいと願っても、まずあなた自身がものごとを悲観的、否定的に考えていては、良い結果は得られません。人間はややもするとものごとを悪い方に考えがちです。良い結果がでないのではとよくよしやすいものですと不思議に心配していた様な結果になります。長い人生には、誰でも悩みや不安、苦しみや悲しみはつきものです。この様な時こそ、何ごとにも前向きの努力を惜しまず強い信念を持って、明るく肯定的にものごとをかんがえる姿勢こそが良い結果をもたらす大きな原動力となるはずです。また、周囲の人への感謝の心も大切です。決して自分だけで生きているわけではないのですから、良い人間関係をつくることは、自身の人間性を高めることにもなるのです。

今まで述べてきた様な考えをもとに、思いやりの心で治療に取り組んでいけば、必ずや患者の信頼を得られ、良い成果を上げていくことができると私は信じています。

みなさんも、これからますます頑張って、社会に役立つより良い鍼灸家となって下さい私もそう願っています。

母校便り

- 平成7年7月23日付けで花谷 正男先生は校長に就任されました。
- 森 秀太郎先生、田中昭三先生、山本勝巳事務長、于 思先生の四名が南京中医学院を訪問されました。(平成7年3月10日～17日)
- 大連中医病院新築落成式に理事長出席(平成7年4月5日～8日)
- 阪神大震災に被災された在校生にお見舞い金を支給しました。また在校生15名の被災者には前期の授業料が免除されました。

- 職員研修旅行に(30名)大連市中医医院訪問した。(平成7年5月3日～7日)
- 宮川隆弘先生が教員として常勤で勤務されることになりました。

ニュース

今まで、専門学校は大学、短期大学と並ぶ高等教育機関であるにもかかわらず、その卒業時に学位や称号が授与されませんでした。それが、今年1月から専修学校設置基準が改正され、専門学校の卒業生には、「専門士」という称号が付与されることになりました。こ

校長就任のご挨拶



新校長 花谷 正男

この度、清水前校長の後を引き継ぎ校長に就任致しました。宜しく願い申し上げます。

有志の方々と相図り本校の創立に努力、苦心したあの頃が思い出されます。種々な議論を唱え、又は反対の渦が巻き起こりました。

当時、私は大阪府鍼灸師会の会長であったので、周囲の情勢がよく分かる様な気がしました。現在、本校の山本事務長は、その頃、大阪府医務課の指導係長であられたので何かとご指導を得たことでした。

厚生省より養成施設としての認可も得て、木造2階建の校舎を建設し、第一期の入学生を迎えた時の感激は生涯忘れることができません。

有能な、そして世の人々の期待に添える立派な鍼灸師を養成しようと有志の方々と心に

れによって専門学校は、学校教育の体系のなかで高等教育機関としての位置づけが名実ともに明確になったといえます。本校では今年より、卒業生には、卒業証書と共に専門士(医療専門課程鍼灸科)の称号授与書が渡されました。



誓った事でした。元よりそれは東洋医学の興隆と発展の為にも当然のことであり、世論に答える道でもあると確信してのことでありました。

以来、二十有余年の星霜を経て、卒業生も千数百名に達し鉄筋6階建の校舎と附属診療所を有する名実共に立派な学校になりましたのも教職員、校友会の皆様のご協力ご芳情と学校に対するご熱意の表れと深く感謝とお礼を申し上げる次第でございます。

昨今においては医療環境の新歩と改革の世相に鑑み、学制の変更により三年制となり、授業内容の充実など種々の課題に対応しなければならないと思います。しかしながらこのことは教職員一体となつての努力によって解決出来るものと信じております。

高齢化社会に突入し老人医療の問題が論議され、鍼灸治療の重要性が叫ばれる折柄、本校の使命の重大さを痛感しその責務の大きいことに身の引き締まる思いが致します。

この時に、校友会の皆様方の絶大なご支援をお願いし、「和」の精神の下に努力致したいと存ずる次第でございます。

訃 報

本校で長年に亘り教鞭を取って来られた福本憲太郎先生(前奈良県鍼灸師会会長)は平成6年1月12日逝去されました。永年の功績に対して勲五等瑞宝章が授与されました。謹んで先生の御冥福をお祈りいたします。

